

市長定例記者会見の概要(令和2年第4回市議会定例会ほか)

11月24日、14:00～、201会議室

令和2年第4回市議会定例会(11月30日に召集)について概要説明を行いました。
続いて下記項目を発表。

- 1 立川市プレミアム婚姻届カップル応援キャンペーン
- 2 PCR検査センターにおける車両の無償提供について
- 3 電子図書サービスを開始します
- 4 たちかわ大好き！20%戻ってくるキャンペーン
- 5 市制80周年記念「市勢要覧」の発行について

定例記者会見発表資料

令和2年11月24日（火）

立川市総合政策部広報課

発 表 項 目	立川市プレミアム婚姻届カップル応援キャンペーン
【概要】 本市は、カップル応援支援キャンペーンとして、コロナ禍により結婚式を延期・中止するなどの影響があったカップルを対象に、抽選で SORANO HOTEL 宿泊券が当たるなどの取組を実施し、コロナ禍での結婚の思い出作りをお手伝いします。 ①抽選で2組に SORANO HOTEL 宿泊券プレゼント（12/1～先着 70 組に抽選券配布） ②プレミアム婚姻届制作会社オリジナルグッズプレゼント（12/1～先着 70 組に配付） ③「たちかわの輝く個店」の 28 店舗から素敵な特典を提供（婚姻届を提出した日から 1 年間） ※従前より実施している取組です。	
＜対象＞ ①～③：立川市プレミアム婚姻届を立川市に提出し、市役所本庁舎内記念写真撮影コーナーで写真撮影を行ったカップル ① ②：12/1 以降にプレミアム婚姻届を提出。コロナ禍で結婚式の中止・延期などの影響（精神的な影響も含み、自己申告）を受けたカップル ③：記念写真撮影コーナーで撮影した写真を、各店舗で提示する。	
【PRポイント】 立川市プレミアム婚姻届は、本市のオリジナル婚姻届として平成 28 年に販売を開始し、写真を飾ったり筆跡を残せる機能性や、シンプルで明るく高級感のあるデザイン、また地元商店街等と連携した特典提供などが高く評価され、「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー地方創生大賞」や「2019 年度グッドデザイン賞」を受賞しています。 今般、コロナ禍で結婚式を挙げられない、両家顔合わせができないなど、辛い思いをされているカップルが数多くいる中で、立川市は地域を挙げて結婚の思い出作りをお手伝いします。 ※今議会で関係する議案・報告委員会：予定なし	
添 付 資 料	有
問い合わせ先	総合政策部 企画政策課長 浅見 知明 電話：523－2111（内線）2158

立川市プレミアム婚姻届事業概要

1 本事業の目的、メインターゲット

- ・婚姻届の販売時と届出時、たちかわの輝く個店の特典提供を受けるとき等、立川市に訪れるしくみを構築することで、交流人口の増加と、市外在住者に対する立川市のイメージアップを図る。
- ・メインターゲットは、首都圏の結婚を控えた 20 代～30 代の男女（主に市外在住者）

2 本事業立ち上げの経緯

- ・「立川市プレミアム婚姻届」は、平成 27 年度、地方創生総合戦略策定の過程で考案された。
- ・本市の課題は、「若い世代（25～39 歳）の転出超過の克服」であることから、同年齢層の若手職員によるワーキンググループを結成（庁内公募）。本市ならではの地方創生事業を検討することとなった。
- ・約 2 か月間、協議を重ね、理事者や全部長の前でプレゼンテーションを実施。
- ・その結果、本事業の提案が採用、予算化されることとなった。

3 販 売

- ・販売開始 平成 28 年 5 月 20 日
 - ・販売価格 1,000 円
 - ・販売部数 6,937 部（令和 2 年 9 月 30 日現在）
 - ・販売場所 立川市内のホテルや結婚式場、ジュエリーショップ、立川市役所内コンビニエンスストア計 4 か所
- ・販売初年度は、T V や雑誌等で紹介されたことで全国各地から立川市への来訪があり、一時品切れ状態になるなど多くの反響があった。



4 効 果

- ・立川市へ実際に訪れて「立川市プレミアム婚姻届」を提出した数 2,628 件
そのうち夫婦とも立川市外在住 1,456 件
そのうち夫婦とも立川市内在住 649 件
(令和 2 年 9 月 30 日現在)
- ・立川市に実際に足を運んで、婚姻届（プレミアム婚姻届、一般の婚姻届問わず）が提出された数は、本製品作成前(2015 年)と比べ、年平均で約 29%増加。
北は北海道、南は沖縄県からも実際に立川市へ足を運んできている。
また、プレミアム婚姻届提出者の半数以上は市外在住者であり、交流人口の増加やまちのにぎわいの創出につながっている。

H27 年度 1,053 件（販売開始前）

H28 年度 1,299 件（H27 年比 23%増）
H29 年度 1,616 件（H27 年比 53%増）
H30 年度 1,338 件（H27 年比 27%増）
H31 年度 1,189 件（H27 年比 13%増）（平均 29%増）

5 特 典

- ・立川市に「立川市プレミアム婚姻届」を提出し、記念写真撮影コーナーにて記念撮影をしたカップルを対象とし、「たちかわの輝く個店」アワードを受賞した店舗の利用時に各種特典を提供。
- ・特典提供にご協力いただいている店舗は令和2年3月現在で、28店舗。

※輝く個店とは

立川市と立川市商店街連合会が、街にある個店の魅力を店舗デザイン、商品力、接客など様々な視点から審査、表彰し、市内外へPRすることで、街の魅力を高め、商店街振興にも結び付けることを目的とした事業。

- ・記念写真撮影コーナー裏に、「立川市プレミアム婚姻届特典提供店舗マップ」を設置。立川市の全体図に各特典提供協力店舗の所在地を示し、特典内容を紹介している。
- ・アルバルク東京との連携（新型コロナウイルス感染症の影響で当面の間中止、令和2年9月30日現在）令和元年10月より、立川でホームゲームを行うアルバルク東京の協力のもと、立川市プレミアム婚姻届の特典として、アリーナ立川立飛で行われるアルバルク東京のホームゲームの試合終了後に、選手と記念撮影を実施（下記両条件を満たす方）。
 - ◆2019年10月3日～2020年2月に立川市プレミアム婚姻届を立川市に提出し、本庁舎1階の記念写真撮影コーナーで撮影された方
 - ◆2019-20シーズンのアルバルク東京のホームゲーム観戦チケットを購入し、観戦に来られる方

6 記念写真撮影コーナーの設置

- ・立川市役所内に、立川市プレミアム婚姻届記念写真撮影コーナーを開設。（平成30年6月8日にリニューアルを実施し、より明るくカラフルなデザインに変更。）
- ・開庁時間内であれば、職員が対応し、撮影を行う。閉庁時も記念写真撮影コーナーは利用可（8:00～22:00）。
- ・希望者はインスタントカメラで撮影した後、写真を掲示することができる。
- ・婚姻届用のオリジナルお祝いスタンプや記念写真撮影用のボードを用意。



7 地方創生大賞の受賞

- ・平成29年3月、「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」において、地方創生大賞を受賞。

※ふるさと名品オブ・ザ・イヤーとは

地域の素晴らしき域外の消費者に直接伝えようとする「地域のあらたなチャレンジ」を、より多くの人に知ってもらうことを目的とした表彰制度。

8 2019年度グッドデザイン賞受賞

- ・「立川市プレミアム婚姻届を活用した地方創生」というテーマで応募し、2019年度グッドデザイン賞を受賞。複写式で形に残る点だけではなく、婚姻届を提出した夫婦が地元飲食店等で特典を受けられるなど、まちへの関心と愛着を高めるきっかけとして婚姻届をデザインしたことが評価された。



※グッドデザイン賞とは

公益財団法人日本デザイン振興会は主催する総合的なデザイン評価・推奨制度。1957年に創設されて以来60年にわたって実施されており、その対象はデザインのあらゆる領域にわたる。

9 その他の取組

- ・11月22日（いい夫婦の日）には「立川市プレミアム婚姻届」を提出したカップルを対象に、プロのカメラマンによる撮影会を実施。（令和元年11月22日は、プレミアム婚姻届の届出数30件、うち撮影会参加数22件）
- ・イベント開催時や近況について、各種SNS（Twitter、Facebook、Instagram等）で随時更新。
立川市プレミアム婚姻届専用サイト（<http://tachikawacity-premium.jp/>）にて、詳細や販売状況等を掲載。

10 メディア取扱

- ・販売開始から現在まで、新聞、テレビ、インターネット記事等、各種メディアに取り上げられている。

《平成31年度取扱状況》（令和2年1月31日現在）

【ラジオ】

- ・FMたちかわ 令和元年6月14日（生放送10分間）

【テレビ】

- ・BSフジ「クイズ！脳ベルSHOW」（奇跡のアイディア） 令和元年9月10日
- ・NHK「おはようニッポン」（けさのクローズアップ） 令和元年11月22日

【インターネット】

- ・アルバルク東京HP ニュースリリース 令和元年10月2日
- ・PR TIMES（アルバルク東京HP ニュースリリース同内容） 令和元年10月2日
- ・時事通信(iJUMP) 令和元年10月25日

【新聞】

- ・読売新聞 令和元年10月10日 朝刊
- ・朝日新聞 令和元年10月17日 朝刊
- ・毎日新聞 令和元年12月3日 朝刊

定例記者会見発表資料

令和2年11月24日（火）

立川市総合政策部広報課

発 表 項 目	PCR 検査センターにおける車両の無償提供について
【概要】 本市では PCR 検査センターを9月19日から、ドライブスルー方式で週1回の体制で実施をしています。しかしながら、自動車をお持ちでない方については本市のセンターでの検査が受けられない状況がありました。 この度、日産プリンス東京販売株式会社より特別な仕様の車両を、無償で貸与いただくこととなり、11月20日（金）に市長への貸与式を行いました。 この車両は、日産の NV350 キャラバンに、飛沫感染を抑制するため、前席シートと後席シートの間に「仕切りカーテン」を取り付けてあります。 この車両の使用は、自動車で検査会場に来られない方に対して、かかりつけ医が検査センターに予約を入れるときに同時に手続きを行います。検査当日は、受診者の自宅に迎えに行き、PCR検査会場で検査を行った後、自宅までお送りすることができ、検査が必要な様々な方に本市でのPCR検査ができる体制が整備されます。 【事業費】 車両は無償提供 【開始時期】 令和2年11月28日（土）から 【PRポイント】 飛沫感染の抑制対策をされた車両を、日産プリンス東京販売株式会社より無償で提供を受け、本市でのPCR検査で活用を図ることで、市民の安全・安心感が高まる。 ※今議会で関係する議案・報告委員会： 12月9日 厚生産業委員会	
添 付 資 料	有
問い合わせ先	福祉保健部健康推進課長 鈴木 眞理 電話：523－2111（内線）4700

日産プリンス西東京販売株式会社からの車両の無償貸与について



立川市PCR検査センターは、ドライブスルー方式で実施していますが、車が手配できないと利用ができませんでした。令和2年11月20日（金曜日）、市内にも販売店を有する日産プリンス西東京販売株式会社から飛沫予防対策を施した車両を無償で貸与いただきました。このことにより、車の手配ができない方でも立川市PCR検査センターの利用ができるようになりました。

現在、新型コロナウイルスに感染した疑いがある場合には、「かかりつけ医」やお近くの医療機関を受診し、PCR検査が必要と判断された場合には、新型コロナ外来がある病院または立川市PCR検査センターで検査を受けていただくこととなりますが、今回導入した車両については、立川市PCR検査センターで検査を受ける場合にのみ、医師からの予約により利用することができます。

今後も、感染の疑いがある市民がPCR検査を受けやすい環境の確保を継続し、市民の不安の軽減につなげてまいります。

定例記者会見発表資料

令和2年11月24日（火）

立川市総合政策部広報課

発 表 項 目	電子図書館サービスを開始します
【概要】 電子図書館サービスは、新型コロナウイルス感染症拡大防止や図書館サービス拡充のため、自宅や外出先から、24時間無料で電子書籍の閲覧や貸出・返却に対応できるサービスです。コロナ禍の新しい生活様式の中での選択肢の一つとして注目を集めており、本市としても読書環境の充実を図るために導入するものです。 【事業費】 10,890千円（令和2年度9月補正 国の地方創生臨時交付金（第2次分）を活用） 【開始時期】 令和3年1月6日（水）午前10時から 【PRポイント】 1）非来館型サービスとして、図書館へ来館することが困難な方でも、インターネットに接続できるパソコンやスマートフォン、タブレット端末があれば、時間、場所、天候の制限を受けることなく利用ができます。 2）背景と文字の色反転や文字サイズ拡大、一部に音声読み上げといった電子書籍ならではの機能を搭載し、より多くの方に安心して読書を楽しんでもらえます。 3）書籍の紛失や摩耗がなく、蔵書スペースをとる必要がありません。 4）多摩26市では、八王子市、昭島市、狛江市、小金井市（12月導入予定）に続き5例目となります。 ※今議会で関係する議案・報告委員会： 12月11日 文教委員会	
添 付 資 料	無
問い合わせ先	教育委員会図書館長 池田 朋之 電話：528－6800（内線）4840

定例記者会見発表資料

令和2年11月24日（火）

立川市総合政策部広報課

発 表 項 目	たちかわ大好き！最大 20%戻ってくるキャンペーン
【概要】 市は、新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している市内中小事業者の支援と「新しい生活様式」によるキャッシュレス決済の普及を図るため、PayPay 株式会社と連携した地域経済活性化キャンペーン事業「たちかわ大好き！最大 20%戻ってくるキャンペーン」を実施します。 【キャンペーンの内容】 ・対象の市内中小事業者においてキャッシュレス決済（QR コード決済）で買い物や食事等をした際に、還元率 20%のポイントを付与するキャンペーンを実施する。 ・期間 令和2年12月1日（火）～令和3年1月31日（日）。 ・付与上限 1 回あたり 1,000 円。1 か月あたり 10,000 円。 ・対象店舗数 約 1,500 店舗 【事業費】 2 億 4,500 万円（うち、2 億 4,000 万円がポイント付与分。最大 12 億円の経済効果を期待） 【受注事業者の選定方法】 プロポーザル方式により PayPay 株式会社を契約交渉順位第 1 位に決定し、契約を締結した。 【事業のポイント】 本キャンペーンは市内の中小事業者の店舗で買い物等することでポイントが付与されるもので、これを契機に市内外からお客様を呼び込み、効果的な中小事業者支援につながることを期待される。また、商品券の受け渡しを伴わない方法でキャンペーンを実施することで新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを低減できる。	
添 付 資 料	有 無
問い合わせ先	産業文化スポーツ部 産業観光課長 奥野 武司 電話：523-2111（内線）2154



立川市
Tachikawa City

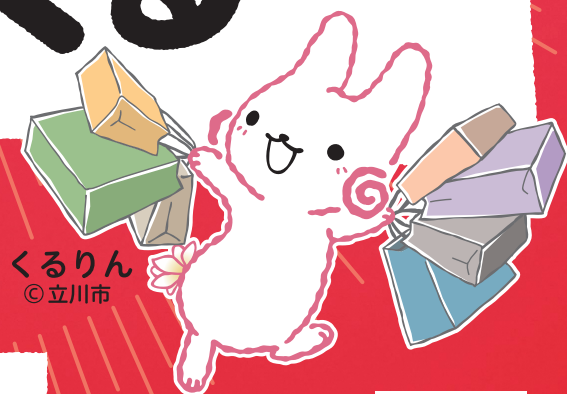


PayPay

当店でPayPay残高でお支払いすると*

お会計
額の

20%
戻ってくる



付与上限

1,000円相当／回、10,000円相当／月

簡単1分! /

PayPayアプリの
ダウンロードはこちら



キャンペーン期間:2020年12月1日▶2021年1月31日まで

※ヤフーカード以外のクレジットカードは対象外

※付与されるPayPayボーナスはPayPay/ワイジェイカード公式ストアでの利用可能。出金・譲渡不可

定例記者会見発表資料

令和2年11月24日（火）

立川市総合政策部広報課

発 表 項 目	市制 80 周年記念「市勢要覧」の発行について
【概要】 当市は、12 月 1 日（火）に市制 80 周年を迎えるにあたり、それを記念して「市勢要覧」を発行しました。 【冊子概要】 ・規 格 A4版 ・発行部数 15,000 部 ・ページ数 表紙、裏表紙、本文 24 ページ ・刷 色 カラー4色 【事業費】 0 円 官民協働事業として協働発行する事業者を選定し、広告料で作成の費用を賄って制作しています。 【開始時期】 10 月 29 日（木）より、市役所をはじめ、市の主要な施設等で配布しています。 【PRポイント】 「市勢要覧」は、主に市外の方に、より立川市を知っていただくことを目的として配布しています。内容は、本年9月に市内全戸配布した「市民便利帳」の巻頭の特集（「たちかわブランド」）をベースに、市民等へのインタビューや、市の統計・歴史などの情報を追加し、再編集したものとなっています。 ※今議会で関係する議案・報告委員会： 12 月 8 日 総務委員会	
添 付 資 料	有
問い合わせ先	総合政策部広報課長 澤田 克巳 電話：523－2111（内線）2166

市制施行 80 周年記念 市勢要覧 について（概要）

（１）名称

市制施行 80 周年記念 市勢要覧

（２）体裁・規格

- ・規 格 A 4 版
- ・発行部数 15,000 部
- ・ページ数 表紙、裏表紙、本文 24 ページ
- ・刷 色 カラー 4 色
- ・発 行 日 令和 2 年 10 月

（３）冊子構成

■市長あいさつ文 「市制施行 80 周年を記念して」

■特集 「たちかわ^{フレンド}Blend」

- ・商業施設
- ・鉄道（交通）
- ・スポーツ
- ・アート
- ・映画
- ・ものづくり
- ・農業
- ・自然、公園

■TACHIKAWA ^{タチカワ} TOPICS（グリーンスプリングスなど）

■立川市のキホン（市のプロフィール）

■数字でみる立川市（統計データ）

■市のあゆみ（市の歴史）

（４）配布場所

- ・立川市役所（1 階受付、2 階広報課、3 階市政情報コーナー）
- ・窓口サービスセンター
- ・生涯学習推進センター
- ・歴史民俗資料館
- ・各図書館（中央・柴崎・上砂・西砂・多摩川・高松・若葉・幸・錦）
- ・子ども未来センター
- ・グリーンスプリングス
- ・東京観光情報センター 多摩（エキュート立川内）
- ・立川市・大町市観光情報プラザ
- ・国営昭和記念公園